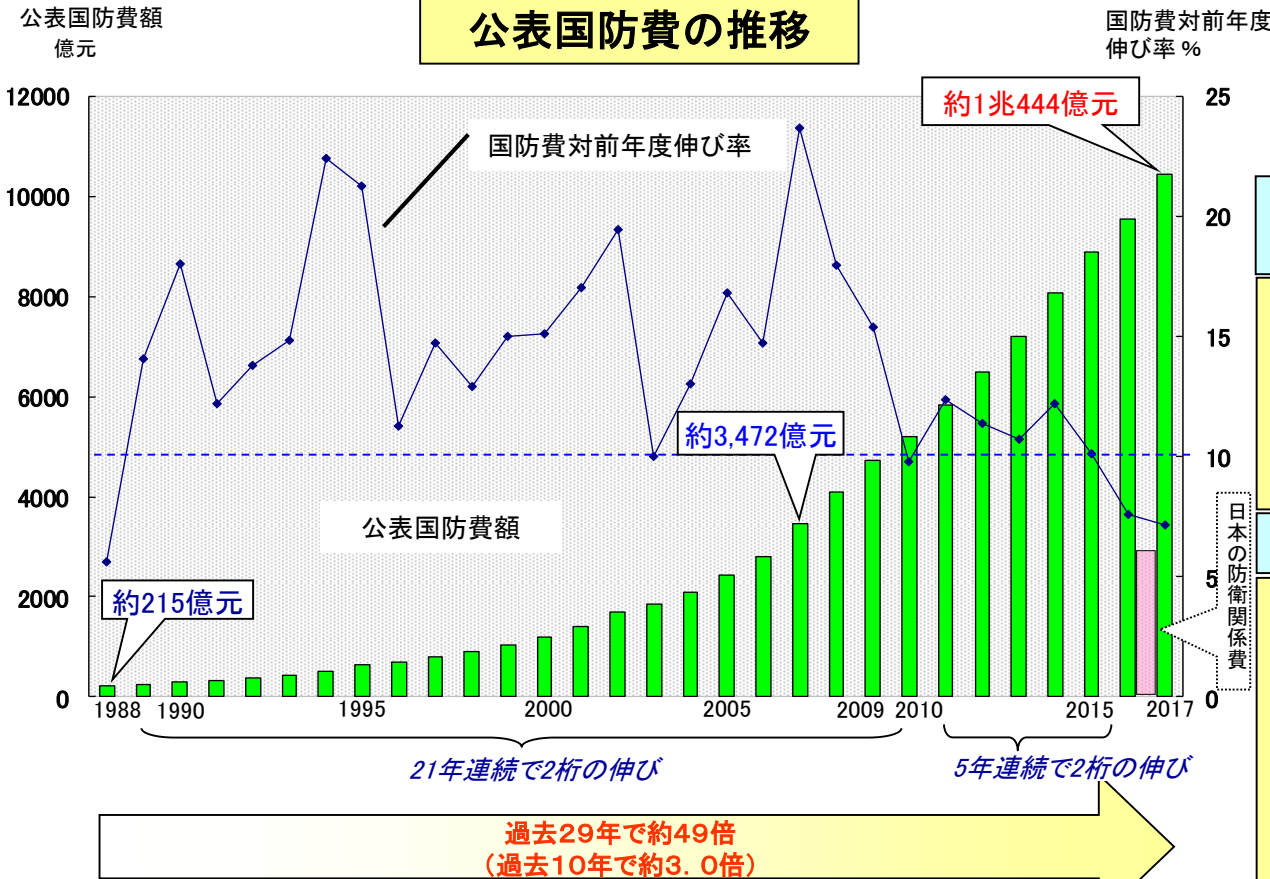


中国の国防費

公表国防費の推移



中国の国防費に対する見方

中国の実際の国防関係費の内訳やその額については、中国の予算制度等が明らかでないこともあり、確たる見積もりを行うことは困難であるが、以下のような見方がある。

米国防省「中国の軍事及び安全保障の進展に関する年次報告」(16年5月)

- ・ 2015年の中国の公表国防費は約1,440億ドル。
- ・ 2015年の軍事関連支出の総額は1,800億ドル以上と見積もられる。(2014年の公表国防費の1.25倍以上)
- ・ 中国の公表国防費は、R&Dや外国からの兵器調達などの重要な支出項目を含んでいない。

ストックホルム国際平和研究所「2016年版年鑑」(16年11月)

- ・ 2015年の中国の公表国防費8,896.2億元に対して、実際の国防支出は計1兆3,370億元(=約2,150億ドル)(※公表国防費の約1.5倍)と見積もられる。2006年から2015年の10年間で約3.0倍、年平均約13%増。
- ・ 中国の国防支出には、国家予算の他の部分からの多額の予算外支出が含まれている。
- ・ 中国の国防支出の推定値のうち、公表国防費以外の構成要素として、SIPRIは研究開発・試験評価(RDT&E)支出や、装備品輸入を指摘している。

台湾国防部「国防報告書」(15年10月)

- ・ 膨大な経費が非軍事費として隠蔽されているのは明らか。実際の国防費は公表額の約2~3倍と見積もられる。

※ なお、中国は、17年度国防費の内訳について一切説明を行っていない。

- 中国政府は17年度国防費を**1兆443億9,700万元**(=約17兆7,547億円)と発表^(注1)
- 対前年度当初予算比で**682億2,700万元**(=約1兆1599億円)増、**約7.1%の伸び**^(注2)
- 日本の平成29年度防衛関係費(予算)は、4兆8,996億円(①SACO関係経費、②米軍再編関係経費のうち地元負担軽減分、③新たな政府専用機導入に伴う経費を除く)(中国国防費は日本の防衛関係費(予算)の**約3.6倍**)

(注) 国防費は中央財政支出における国防予算額

(ただし、15年度以降、中国政府は中央本級支出*(中央財政支出の一部)における国防費のみ公表。15年度については、その後、地方移転支出等が別途公表されたため、合算し、中央財政支出における国防費を算出。17年度については、中国国営新華社通信が、「財政部幹部による発言」として中央財政支出を公表。)

(注1) 1元=17円(平成29年度の出納官吏レート)で換算

※ 中央本級支出とは、中央財政支出から地方移転支出を引いたもの

(注2) 16年度は中央本級支出における国防予算額のみ公表されたため、16・17年度の中央本級支出で計算